

新会長に重吉氏



重吉孝二新会長

県交通安全施設工事業協会(今別府英樹会長)は19日、鹿児島市のホテル吹上荘で15年度通常総会を開き、技術技能の向上や陳情活動、PRを強化し事業拡大を図ることなどを柱とする新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では新会長に重吉孝二氏(千ヨーエイエステック)を選出した。

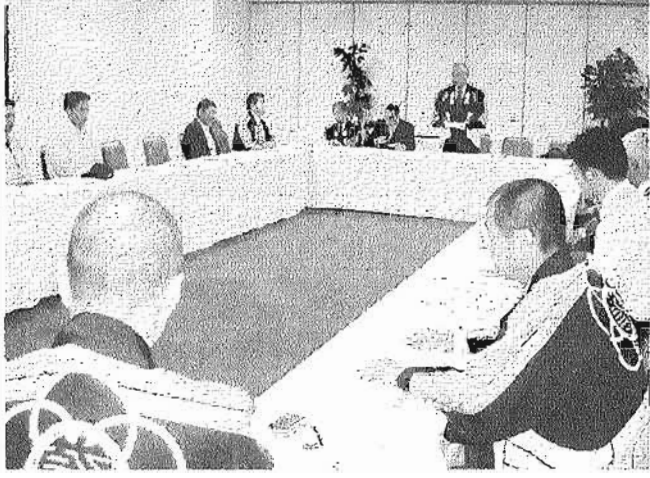


新年度事業計画等を決めた総会
＝鹿児島市のホテル吹上荘で

府会長が「当協会を取り巻く環境は一層厳しくなり、共存共栄の中で、業

県薦土工業連合会総会 技能士の養成を推進

県薦土工業連合会(林民郎会長)は18日、鹿児島市のジェイドガーデンパレスで第36回定期総会を開き、技能者の集団としての技能・技術の研修、講習会及び資格の取得等若し人材の育成と数多く



技能技術の習得を呼びかけた総会
＝鹿児島市のジェイドガーデンパレスで

を盛り込んだ新年度事業計画を決めた。冒頭、林会長(鹿建工業)が「我々を取り巻く環境は年々厳しくなっており、これまでセネコンの破綻などが多かったが、今後は県内の企業に押し寄せてくる。コスト面や品質面を中心にいかによい品を安くで提供するかを問われている。そのために、お互いが知恵を出しあい、3M(ムリ、ムタ、ムラ)をなくし、一人ひとりの生産性向上が必要。また、受注においてリスクを負いながら落札しなければならず、コスト削減を真剣に進めなければならぬ。会では、技能者の集団として

る中で、会員が一致協力し、共存共栄の中で、業に携わっている。今別府会長を議長に議事に入り、14年度事業・会計報告を審議、可決された後、任期満了に伴う役員改選が行われ、新会長に重吉氏、新副会長に今別府英樹氏(今別府産業)と武崎俊博氏(日本乾溜工業)が選出された。このあと、重吉新会長を議長に15年度事業計画・予算案や事務局の設置などについて審議し、全て原案通りに承認された。また、今別府会長には今後、顧問として協会運営に協力を求める。

重吉新会長は「責任の重さを感じている。皆様の協力があるからこそ、この一層の団結で技能・技術の習得などの事業計画を進め、協会の発展のために頑張る」と決意を述べた。

薩摩若菜会(鶴留照美会長)は18日、鹿児島市のジェイドガーデンパレスで15年度定期総会を開き、一層の団結で技能・技術の習得などの事業計画を進め、協会の発展のために頑張る」と決意を述べた。

薩摩若菜会が総会

再選 団結で難局突破を

面を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では会長に鶴留照美氏を再選した。

総会の冒頭、鶴留会長(鹿建工業)が「我々建設業を取り巻く環境は厳しく、特に今年度は公共工事の削減に伴い時間短縮を敢行しなくてはならなくなり、若菜の一層の団結が必要になった。15年度通常総会では19日、

県環境整備事業協同組合(鳥越澄夫理事長)の15年度通常総会では19日、

市町村合併への対応策を

引き続き、宮下博志氏(南宮下組)を議長に選出し審議に移り、14年度事業・収支決算報告、15年度事業計画・収支予算案など、すべて原案通り可決承認した。また、(南)新南田組(南田寛)の新規入会者の紹介も行われた。

新年度事業計画は、①技能・技術の研修及び講習会の開催②平田公園清掃ボランティア(若菜会)③鹿連・若菜合同ボウリング大会の開催など。また同日は、若菜技術部長が「寫とは、寫の役割、寫の技能」について講演した。

活発な議案審議が行われた総会
＝鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで

鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで開き、規約緩和や市町村合併への対応策や関係法令の適正運用と順守を柱とする新年度事業計画を決めた。総会では、鳥越理事長が「先の裁判で、浄化槽の機能そのものは評価されたものの、維持管理の面で社会的信頼性は今一歩という判断が示された。今後、浄化槽に与えられた課題は多い。今後、市町村合併にも大いに注目していかねばならない」と挨拶。続いて、来賓の飯塚基美環境生活部長が祝辞を寄せた。このあと議事に入り、14年度事業報告・決算

各種表彰者は次の通り。県知事表彰(柳井敏親(大隅衛生企業)▽永年勤続功労者(田底勝美(三州衛生公社) 福岡光男 寺迫光男(鶴留南浄水管理センター) 安藤安則 飯島美津男 諏訪けい子(南薩東京社) 山本和人(鹿ロックス) 谷藤起正(鹿西日本浄化サービス) 森和彦(南笠利清掃社)

迅速な作業と適正価格でまごころサービス
エレベーター・エスカレーター 保守点検専門
立休駐車場全般
マーキュリーアジェンソーレ株
本社 鹿児島市下荒田1-20-6 TEL(099)257-9113 FAX(099)251-9418
支社 鹿児島・福岡・東京

県環境整備事業協同組合

市町村合併への対応策を

鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで開き、規約緩和や市町村合併への対応策や関係法令の適正運用と順守を柱とする新年度事業計画を決めた。総会では、鳥越理事長が「先の裁判で、浄化槽の機能そのものは評価されたものの、維持管理の面で社会的信頼性は今一歩という判断が示された。今後、浄化槽に与えられた課題は多い。今後、市町村合併にも大いに注目していかねばならない」と挨拶。続いて、来賓の飯塚基美環境生活部長が祝辞を寄せた。このあと議事に入り、14年度事業報告・決算

建設業許可申請
変更届・資格審査申請・官公庁許認可・登録申請手続き致します
許可認可コンサルタント
安田行政法務事務所
鹿児島市中央町5-41 TEL 252-8084
トーカンマンション白旗602号 FAX 252-1144



慎重な審議が行われた総会
＝鹿児島市のジェイドガーデンパレスで

新年度事業計画は、①技能・技術の研修及び講習会の開催②平田公園清掃ボランティア(若菜会)③鹿連・若菜合同ボウリング大会の開催など。新役員は次の通り。会長(鶴留照美)▽副会長(大村産業) 東健一(鹿建工業) 永谷真一(中西組) 原口浩明(八木組) 上道樹(黒潮産業)▽会計監事(種子智人(鹿児島仮設機械))